



「義経街道
娘恋鏡」

令和四年
十月一日(土)

■十八時開演

(開場 十七時十五分)

■徳島県立二十一世紀館
すだちくん森のシアター

■定員八百名 (失着順)

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、
中止または内容を変更する場合があります。
中止等のお知らせは、二十一世紀館ホームページに掲載します。

文化の森

いさ・なう 伝統芸能の世界

海の平家、海に散る！

琵琶

義太夫

入場無料

事前申込不要



「祇園精舎」
「扇の的」

共催 徳島県民俗文化祭開催委員会 第24回徳島県民俗文化祭共催事業



主催 徳島県立21世紀館 〒770-8070 徳島市八万町向寺山 TEL:088-668-1111 (代) FAX:088-668-7196

メール:c21_iken@bunmori.tokushima.jp https://21ccic.bunmori.tokushima.jp

ぎ おんしょうじゃ
— 祇園精舎の鐘の聲、諸行無常の響あり。

しょぎょう む じょう ひびき
じょうしゃ ひつすい ことわり
— 娑羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらはす。 —

今なお、語り伝えられ、私たちを魅了する『平家物語』。
中世を舞台とした“もの語り”から、伝統芸能「語りもの」の魅力をご体感ください。

平家の歴史の重要な舞台、中世の阿波へ

— 平家を支えた「阿波民部大夫重能」 —

案内人 徳島県立博物館副館長 長谷川 賢二

琵琶

平家一門の栄華と滅びの物語『平家物語』より—

「祇園精舎」 作曲 坂田 美子

「扇の的」 作詞 田中 濤外 作曲 坂田 美子

琵琶 成川 美佐

「扇の的」 あらすじ

屋島の戦いで源氏に追い詰められた平家は、扇を付けた竿を船上に立て、「矢で射落とすことができるか」と、陸にいる源氏を挑発する。源氏の大将源義経から、扇を射落とすように命じられた那須与一は、激しい風と高波を受けて揺れ動く扇を見事射落とす …。

義太夫

義経伝説の地にて—

瀬戸内寂聴 生誕 100 年を記念して、第 22 回国民文化祭・とくしま 2007 のために創作された浄瑠璃を女流義太夫で上演します。

「義経街道娘恋鏡」 脚本 瀬戸内 寂聴 作曲 鶴澤 友輔

浄瑠璃 豊竹 呂秀 三味線 鶴澤 友輔

あらすじ

阿波の勝浦に上陸した源義経、弁慶らの一行は、勝浦の庄屋の邸に立ち寄る。本庄城攻めで義経をかばい大けがを負った家来、江田平四郎元義の世話を庄屋とその娘千鳥に頼み、義経たちは八島を目指し進軍していく。庄屋宅で療養するうちに、平四郎と千鳥はいつしか恋仲となるが、平四郎は武士としての義理を貫くため、千鳥と祝言の盃を交わし、決戦の場、壇ノ浦へと旅立つ。

義経伝説とは

平家軍追討の命を受けた源義経は、暴風雨の中、摂津の国渡辺津（現在の大阪市堂島）から船出し、阿波の国勝浦（現在の小松島市）に漂着。地元の新居見城主・近藤六親家の先導により、土佐街道を北へ進み、勝浦川を渡り、平家方の城を次々と攻め破った後、大坂峠を越えて屋島へ進軍したとされる。



成川 美佐

小学生から始めた「箏」とようやく形になってきた「琵琶」との二刀流で活動。琵琶を坂田美子に師事。徳島邦楽集団代表。富の會代表。徳島県邦楽協会所属。徳島邦楽集団での韓国釜山公演、みやこ風韻（京都）での演奏など、県内外での様々な演奏活動に参加。箏を藤本玲に師事。正派邦楽会師範。徳島箏曲スタジオ所属。阿南中学校箏曲部・富岡西高等学校箏曲部外部講師。



豊竹 呂秀

平成 16 年 毎日文化センター義太夫教室受講。
平成 29 年 文楽太夫・六代豊竹呂太夫師に入門、豊竹呂秀と名乗る。
平成 30 年「第二回瑠璃の会」（国立文楽劇場小ホール）にて「寺入りの段」で初舞台の後、「瑠璃の会」を中心に、女流義太夫勉強会「栞呂会」等、活動の場を広げている。



鶴澤 友輔

東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。人間国宝鶴澤友路に師事。国民文化祭・とくしま 2007 では瀬戸内寂聴原作の新作浄瑠璃「義経街道娘恋鏡」「モラエス恋遍路」の作曲・演奏を、2012 年国民文化祭では「阿波の心」の作曲と弾き語りを担当。四国遍路を世界遺産に・・・応援曲「夢・空海」や徳島県警の依頼により『警醒電話鳴るとオレオレ詐欺の段』・阿波踊りの起源を題材にした『蜂須賀公祭由来』など作曲も多数手がける。

- ◆ご案内 ○都合により、出演者及び演出等を変更することがあります。
○会場での飲食、写真撮影、録音、録画は、ご遠慮ください。
○屋外で開催しますので、敷物等をご持参の上、快適にお過ごしいただける服装でご来場ください。
- ◆お願い ○手指の消毒、マスクの着用、入場前の検温等、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力ください。
○体調が悪い場合は、ご来場をお控えください。

文化の森いざ・なう 伝統芸能の世界～琵琶・義太夫～ 2022 年 10 月 1 日（土）

来場時に記入してお持ちください。

氏名 (代表者)		※ご家族で来場される場合は、 ご家族のお名前をあわせて ご記入ください。
緊急連絡先 (電話番号)		